

令和8年度診療科別目標発表



藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

耳鼻咽喉科

医師の紹介



藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

耳鼻咽喉科

No	氏名	役職等
1	森田 祥	科部長(2022年4月～)
2	丹羽 彩	医員(2026年8月～産休・育休、明けて復職予定)
3	千野 帆夏	医員(2026年4月～)

診療実績等

耳鼻咽喉科

年間 平均	R6(2024)	R7(2025)
外来 患者数(※)	25 人/日	26 人/日
入院 患者数	5.6 人/日	7.5 人/日

※外来患者は適正数で・・・

当院加療必要症例を御紹介頂き、
安定症例を近医へ御紹介する
病診連携が重要。

(多ければ良いわけではない)
単位：人

術式	2024	2025
鼓膜チューブ留置(外来除く)	8	5
鼓膜形成(外来除く)		
鼓室形成・乳突削開	4	4
他耳手術(異物、外耳道形成)	2	1
耳癭孔摘出	5	2
扁桃摘出(含アデノイド)	84	51
咽頭形成	1	2
他口腔咽頭良性疾患手術	3	3
副鼻腔(含む嚢胞)	48	31
鼻中隔(+甲介)	24	39
他鼻手術(鼻前庭、骨折など)		1
喉頭微細手術(LMS)	7	7
深頸膿瘍切開	3	2
頸嚢胞		
耳下腺	6	5
顎下腺	4	1
甲状腺	11	8
副甲状腺		
頸部郭清	1	2
舌部分切除・口腔悪性手術	1	1
他悪性腫瘍手術	2	
他頸部良性疾患手術(含気切)	3	4
リンパ節生検	15	13

中期目標・令和9年度に目指す姿

耳鼻咽喉科



藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

令和9年度



病診連携の充実、地域の中核病院としての耳鼻咽喉科疾患への対応

- ・病診連携の充実
- ・急性期病院としての耳鼻咽喉科疾患への対応

短期目標・令和8年度の目標

耳鼻咽喉科

・病診連携の充実

近隣の耳鼻咽喉科を始めとした開業医の先生方と連携し、入院他総合病院での治療が必要な症例を御紹介頂く。
安定して継続的な加療が必要な症例を御紹介する。

当院当科では対応困難な耳鼻咽喉科疾患の症例について、浜松医科大学附属病院を始めとする高次機能病院と連携し、患者さんが適切な治療を受けられるようにする。

・急性期病院としての耳鼻咽喉科疾患への対応

他科・他部署とも連携して、耳鼻咽喉科領域疾患の緊急対応を行う。

・第3次中期経営計画に則った、医療従事者の働き方改革推進

育児家事介護など個人としての生活と仕事との両立（性別は不問）
完全主治医制の見直し（特に外来）

決 意

耳鼻咽喉科常勤医のいる
県中部の中核病院の一つとして、
地域医療に貢献する。